

社会福祉法人 今川福祉会 八尾青い鳥学園



響きあい 高めあい 育ちあう場所

2018年4月、木の香り漂う園舎とともに開園しました。子どもたちの思いや意欲を大切にしながら、一緒によろこんだり悲しんだりしてくれる先生がいる…。そんな先生と子どもたちが、ともに創りあげていくのがこの八尾青い鳥学園です。ぜひ一度ご来園いただいて、子どもたちの未来について語りませんか？



保育の姿勢

誉めて育てよ。

子ども一人ひとりをしっかり受け入れよ。
教えることは最小に、考えさせることは最大に。
深く愛し、必要な時には厳しく叱ろう。

保育のこころ



感じること。

人生で最も感覚が育つのは乳幼児期。身のまわりのいろいろな事物や現象にかかわって楽しく遊ぶ事で感覚が育っていきます。青い鳥学園にはそんな感覚や感性を刺激する自然環境と保育室には面白い素材や玩具がたくさん用意されています。



表現すること。

自分の思いを誰かに伝えたい、わかってもらえた事のうれしさ、そんな経験が生きた人間を育てます。うれしい事も悲しい事も表現してみる、それを受け止めてくれる優しい先生とわかってくれる友達がいる、それが幼児教育の根本だと思っています。

遊び込むこと。

青い鳥学園では、「自分から遊びを見つけ、仲間づくりを楽しめる子」をしっかり育てたいと思っています。保育園の環境そのものが「遊び」を刺激し、深められるよう工夫されています。



生活をつくること。

子ども達に一方向的に知識や技術をつめ込む保育を私達は否定します。子どもとともに発見し、ときめき、保育園での生活を創り上げていける先生が最高だと考えています。



代表挨拶

乳児、幼児という人間としての一番大きな変化の時期を、お預かりできることを職員一同、喜びとしております。たくさんの体験を通じ、この時期ならではの成長を助け、保護者の方々と喜び合うことが私たちの目指すところです。時代を超えて変わらないこどもの可愛さ、輝き、能力を見つけ、その可能性と力を引き出すことが、私たちの大切な仕事と考えております。

社会福祉法人今川福祉会
理事長 島田 香



JR関西本線「八尾」駅下車5分

